



シラバスを見てみよう！



- 授業の目標や、全15回ある放送授業各回ごとの担当講師・授業テーマ・講義内容が確認できます。授業科目案内冊子に記載されている講義概要よりも多くの情報を参考にできますので、科目探しにお役立てください。

1. 放送大学のホームページにアクセス

- ① 授業科目(シラバス) をクリックします。



②

授業科目案内(教養学部)

をクリックします。

ここをクリック



③一覧の中から、見たい科目の科目区分をクリックします。



④一覧の中から、見たい科目の科目名をクリックします。

放送大学

授業科目案内

教養学部

Google

検索

※授業科目案内に限定された検索

▶ 授業科目案内 教養学部

▶ 授業科目案内 大学院

▶ 授業科目案内 博士後期課程

▶ 授業科目案内 トップ

授業科目一覧

基礎科目

基礎科目

共通科目

一般科目(人文系)

一般科目(社会系)

一般科目(自然系)

外国語科目

保健体育科目

専門科目

生活と福祉コース

心理と教育コース

授業科目案内トップ

授業科目案内 教養学部

基礎科目

基礎科目

科目名 (科目コード)	主任講師	開設年度	メディア	インターネット 配信
健康と社会(11) 1224115	井上 洋士(放送大学教授) 山崎 喜比古(日本福祉大学特任教授)	平成23年度	ラジオ	パソコン
運動と健康(12) 1234099	臼井 永男(放送大学名誉教授)	平成25年度	テレビ	パソコン
市民のための健康情報学入門(13) 1234102	戸ヶ里 泰典(放送大学准教授) 中山 和弘(聖隷勤王大学准教授)	平成25年度	ラジオ	パソコン
教育と心理の巨人たち(10) 1110806	岩永 雅也(放送大学教授) 星 薫(放送大学准教授)	平成22年度	ラジオ	パソコン
心理と教育を学ぶために(12) 1118021	小川 正人(放送大学教授) 森 津太子(放送大学准教授) 山口 義枝(日本大学准教授)	平成24年度	ラジオ	パソコン

放送メディアを表示しています。
(ラジオ科目・テレビ科目)

インターネット配信の有無を表示しています。
(パソコンマークがある科目はネットで視聴可能)

⑥選択した科目の情報が表示されます。
※シラバスを印刷する場合は、[シラバスPDF版](#)をクリックしてご利用ください。

放送大学 授業科目案内 教養学部	
※授業科目案内に限定された検索	
Google 検索	
▶ 授業科目案内 教養学部 ▶ 授業科目案内 大学院 ▶ 授業科目案内 博士後期課程 ▶ 授業科目案内 トップ	
授業科目一覧	
基礎科目	
基礎科目	
共通科目	
一般科目(人文系)	
一般科目(社会系)	
一般科目(自然系)	
外国語科目	
保健体育科目	
専門科目	
生活と福祉コース	
心理と教育コース	
社会と産業コース	
人間と文化コース	
情報コース	
自然と環境コース	
総合科目	
総合科目	
卒業研究(全科目履修のみ)	
卒業研究	
夏季集中科目	
司書教諭資格取得に資する科目	
授業科目案内トップ > 授業科目案内 教養学部 > 基礎科目 > 健康と社会(11)	
健康と社会(11)	
※印刷用に シラバスPDF版 をご利用ください	
主任講師	
井上 洋士(放送大学教授) 山崎 喜比古(日本福祉大学特任教授)	
放送メディア	
ラジオ	
放送時間(平成26年度)	
第1学期:(金曜)7時30分～8時15分 第2学期:(金曜)11時15分～12時00分	
講義概要	
健康についての学問はこれまで「健康状態や病気についての生物医学」が主流であり、疾病や健康状態そのものの知識や理解が中心である。しかし今後は「健康への力」を身につけていくことが求められるようになるだろう。このような時代の「健康への科学」は、行動科学、社会科学など社会諸科学がリンクしたものでなくてはならない。そして、保健医療の専門家だけでなく市民・住民の立場であっても、保健医療の主体者、または賢いユーザー、良識のある社会人として考え行動していく力を身につけることが必要となる。本講義では、そうした健康や病気と社会とのかかわりについて基礎的理解を深めると同時に、一社会人として健康や病気への積極的に対峙する力を育む内容とする。	
この講義では、私たちの健康や生活をとるまざままな社会状況について取り上げながら、納得のいく医療を受け、社会や環境を健康的によりよく変えていくための視点、考え方、行動、スキルについて、学生らが自分自身の問題として習得することを狙いとする。	
※詳しくは シラバス へ	
開設年度	平成23年度
科目区分	基礎科目 (2008年度以前) 共通科目(一般科目(基礎科目))
科目コード	1224115
単位数	2単位

単位認定試験 平成26年度 第1学期:平成26年7月29日(火曜)3時限(11時35分～12時25分)
試験日・時限 平成26年度 第2学期:平成27年1月28日(水曜)5時限(14時25分～15時15分)

単位認定試験 (平成25年度1学期)76.3点
平均点 (平成25年度2学期)69.8点

備考

[▲このページのトップへ](#)

授業の目標

健康・病気と保健・医療の問題を、市民・住民の問題として社会的にみること、あるいは社会的に対応することの重要性の一端を理解する。

履修上の留意点

特になし

シラバス

回	テーマ	内容	執筆担当講師名 (所属・職名)	放送担当講師名 (所属・職名)
1	健康とは何か	健康の定義は様々である。歴史とともに健康や病気、疾患のとらえ方が変わってきている。しかしながら近年では一定の動向が見受けられる。本講義では「健康」とは何か、「社会」とは何かについて、その概略を紹介し、健康と社会とのかかわりについて考える機会としたい。あわせて、2回目以降の授業において、どのように学んでいったらいいのかわについて、その一端を紹介する。 【キーワード】 健康、権利、病気、疾患	井上 洋士 (放送大学教授)	井上 洋士 (放送大学教授)
2	病いの経験と患者の生活の質	人々は病気になると、様々な苦痛を感じるようになる。たとえば、社会とのかかわりが切れてしまうといった出来事も起こりうる。こうした病いとともに生きていく経験は、時として生活の質を低下させることにもつながりかねない。本章では、病気になるとはどういうことなのか、どういった障害を伴うもののかわについて整理していく。 【キーワード】 生活の質、病いの経験、病の問題、ナラティブ、説明モデル	戸ヶ里 泰典 (放送大学准教授)	戸ヶ里 泰典 (放送大学准教授)
3	社会によりもたらされる健康と病気	健康や病気は、個人の努力や日々の積み重ねによってもたらされるが、それと同時に社会構造によってもたらされる側面もある。個人では解決しにくい病気や、健康の獲得について、薬害HIV感染事件を例にあげつつ、具体的に紹介する。患者参加型の医療についても取り上げる。 【キーワード】	井上 洋士 (放送大学教授)	井上 洋士 (放送大学教授) ゲスト・スピーカー: 大平勝美 (社会福祉法人はばたき福祉事業団)